

英語プレゼンテーション実習

- 1 目的 これまでの課題研究の成果と英語でのプレゼンテーションの改善点を確認し、1月の発表会に向けてさらなる内容の充実と英語力の向上をはかる。
- 2 日時 令和3年12月18日(土) 14:00~17:00
- 3 場所 地歴室
- 4 対象 探究学習委員会生徒 27名
- 5 助言者 筑波大学生命環境系教授 堤純先生
- 6 内容 各グループ6分間のプレゼンテーションを行い、その後、助言者からの質問・アドバイスを受けました。今年度は、コロナ禍により8月の国内フィールドワークが中止となったため、英語でのプレゼンテーションは初めての経験でした。7月に実施した中間プレゼンの時に比べ、研究成果はかなり深まっていました。2月の発表会までまだ時間がありますので、さらに研究を深化させる良いきっかけになったと思います。コメンテーターの堤先生のアドバイスは、生徒にとって自信をつけたり、改善する上でおおいに参考になったことでしょう。

7 生徒の感想

- ・昨日の発表を通して、聞いている人に伝わるように発表するということができなかったと思いました。スライドを視覚的にわかりやすいものにして、話す内容はしっかり覚えて、聞いている人の方を見て語りかけるように発表したいと思いました。これからの時間で今回の堤先生にいただいたアドバイスを元に内容を深めていき、話し方の練習をしていきたいと思っています。
- ・今回の発表会では、まず私達の発表では堤先生に頂いたアドバイスを元にもっとより良くしていきたいと思っています。また、私の英語が伝わりにくく原稿を読んってしまったので、本番はもっとより伝えるという気持ちを持って発表したいと思っています。他の班のスライドの作り方や英語のレベルの高さを実感したので、周りに追いつけるよう追い抜けるような発表をしたいです。
- ・今回の探究で特に大切だと感じたのは、話し方です。他のグループの発表を見ていて、身振り手振りがあるグループや、聞き手側を見て話しているグループ、ゆっくりと明るく丁寧に発音しているグループ等は発表がとても上手だと感じました。この事と、上記の反省点等から、スライドの訂正や、スピーチの練習をしていきたいと思っています。また、質問をされた際、答えることが上手く出来ず、まだまだ調べる必要もあると感じたので、より詳しく調べる事もしていきたいです。

・今日の発表で、他の人の英語プレゼンやスライドを見て参考にしたい点が沢山あったので活かしていきたいです。また、堤先生からいただいたアドバイスをもとにさらに内容を深めてまとめていきたいと思います。反省点としては、前日に原稿を覚えたのですが、実際本番になると原稿を見てしまいうまく話せなかったように感じました。本番は練習をもっとして後輩たちも聞きやすいプレゼンができるようにしたいです。

・今日の本番までの準備段階の時点で、自分が持っている全ての情報を分析してプレゼンに組み込めなかったことが心残りです。発表自体は、6分以内に収めることができ、声の大きさ等はちょうどよかったのではないかと思います。堤先生からいただいた講評から、災害に強いまちづくりというテーマから少し離れてしまっていたことに気が付き、本番までに軌道修正したいです。また、紙を減らすことについての発表を行っていた方のように、聞いている人を惹きつけられるようなプレゼンを作りたいと思いました。



グループごとのプレゼンの様子とスライド

堤先生からのアドバイス